

一級河川 寺沢川
河川改修事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：前橋市亀泉町
- 河川名：一級河川 寺沢川
- 事業内容：河道拡幅 2,750m
- 全体事業費：約46億円
- 事業期間：平成8年度～令和4年度（27年間）
- 計画規模：概ね10年に1回程度発生すると予想される洪水による氾濫を防止することを目標
- 現況流下能力：18.6m³/s
- 計画流下能力：140m³/s

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる水の量を増やします

地元の声

- ・大雨の時は川が増水して心配だったが、川幅が広がって安心できる。（地域住民）
- ・川があふれて家が流されてしまわないか心配。（地域住民）

| 成果を示す項目 | 実施前 | 実施後 |
|-----------------|---------|-----|
| 想定氾濫面積の減少 | 100.3ha | 0ha |
| 想定氾濫区域内の浸水戸数の減少 | 248戸 | 0戸 |

実施前

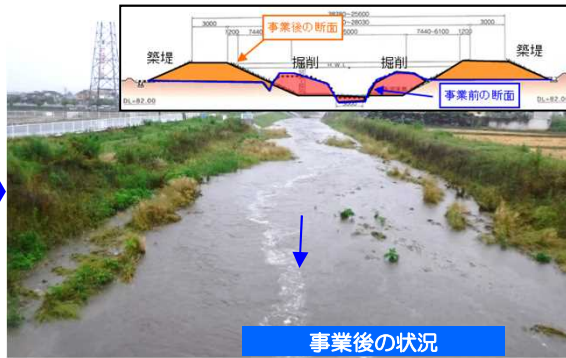
◆川の断面が小さく、洪水時に浸水被害が発生するおそれがあります。



事業前の状況
(H23台風12号)

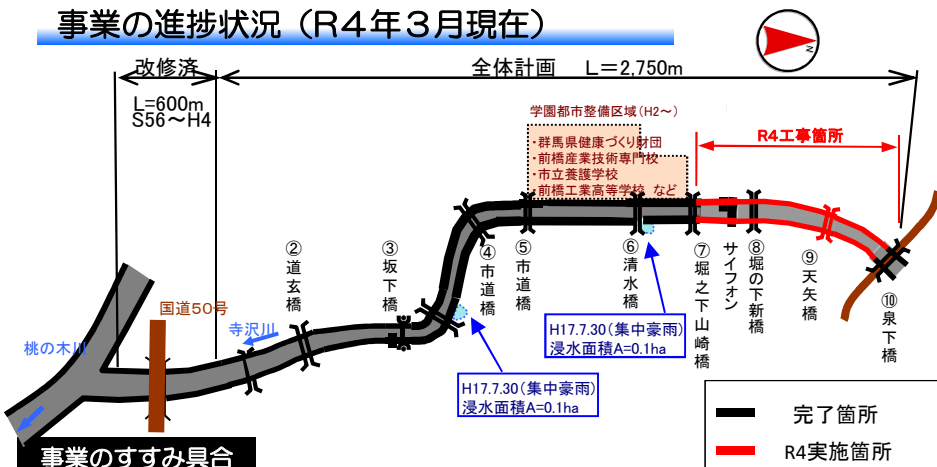
実施後

◆水が溢れないように、川幅を広げることで、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減させます。



事業後の状況

事業の進捗状況（R4年3月現在）



今、何をしているか

令和4年度は、橋梁架け替え工事（取付道路）と天端舗装工事を実施します。



事業開始 ●

●●● 事業完了